

■ 時間割番号	■ 科目名[英文名] 森林施業プランナー論 [Forest Management Planner Theory]	■ 単位数 1
■ 担当教員(責任)[ローマ字表記] 牧野 耕輔 [MAKINO Kousuke]		
■ 担当教員[ローマ字表記] 牧野 耕輔 [MAKINO Kousuke]		

■ 授業題目(必須入力)

森林施業プランナー論

■ 授業のキーワード(必須入力)

集約化・提案型施業, 所有者情報, 施業管理, 森林経営

■ 授業の目的(必須入力)

民有林の所有構造を理解し、森林施業を行うための集約化・提案型施業の手法を学ぶ。

■ 授業の到達目標(必須入力)

- 1) 零細分散化している所有構造や林相のばらつき、一様ではない立地的条件等を説明できる。
- 2) 森林に係る様々な情報を適切に利用することができる。
- 3) 施業地を形成するために必要なプロセスを説明できる。
- 4) 集約化施業を行うメリットや将来施業(経営)の可能性について説明できる。
- 5) 森林の資源量の算定や評価法について説明できる。

■ 授業概要(必須入力)

山林を集約し、施業地を形成するための手法を説明する。林分に付帯する情報の収集・利活用、施業地のエリア設定、施業管理、個人精算までの一連の流れを知ることにより、複数の山林所有者が内在する施業地の計画から完了までの工程を理解する。また、森林経営計画にも触れながら施業対象地の抽出(属人・属地)、事業展開のための方法を考える。
演習では、より実践的に学ぶために具体的な資料を用いたシミュレーションをグループワークで行う。演習結果は、講義内で班ごとに発表し、ディスカッションすることで民有林を対象とした施業の理解を深める。これらを通じ、地域の森林管理、安定的な木材生産等に対する考え方を修得する。

■ 授業スケジュール(必須入力)

- 第1回 集約化・提案型施業の概要1
- 第2回 集約化・提案型施業の概要2
- 第3回 集約化の手法1
- 第4回 集約化の手法2
- 第5回 演習1(グループ演習・シミュレーション)
- 第6回 演習2(グループ演習・シミュレーション)
- 第7回 演習3(発表・検討)
- 第8回 森林情報の運用

■ 授業時間外学習にかかわる情報(必須入力)

森林経営計画制度や森林整備に関する補助金の概略を学ぶと理解が深まる。

■ 成績評価方法(必須入力)

出席及びレポートにより総合的に評価する。

■ 受講条件(任意入力)

地形図を読むことができる。

■ 受講のルール(任意入力)

教科書 (購入する必要のある図書) (必須入力)

教科書1	書名	該当なし		ISBN	
	著者名		出版社	出版年	
教科書2	書名			ISBN	
	著者名		出版社	出版年	

参考書 (購入する必要はないが、推奨する図書) (必須入力)

参考書1	書名	実践マニュアル 提案型集約化施業と経営		ISBN	978-4-88138-189-2
	著者名	湯浅勲	出版社	全国林業改良普及協会	出版年
参考書2	書名			ISBN	
	著者名		出版社	出版年	

教科書・参考書に関する補足情報 (必須入力)

	▲
--	---

オフィスアワー (必須入力)

授業終了後。またはE-mailによる連絡。	▲
-----------------------	---

連絡先 (必須入力)

	▲
--	---

参照ホームページ (任意入力)

	▲
--	---

その他 (任意入力)

	▲
--	---